

令和5年度 厚沢部町立厚沢部小学校 グランドデザイン

小中一貫教育

学校力向上

【地域とともに目指す子供像】 学校運営協議会作成

『主体的に学び、人と関わり、社会の創り手となる子供』『たくましく生き、他人を思いやる子供』

【学校教育目標】

- よく考える子供（協働的に課題解決し、自分の考えを発信できる子供）
- 思いやりのある子供（多面的・多角的に考え、合意形成できる子供）
- がんばりぬく子供（目標達成に向けて努力し、自己効力感を育む子供）
- じょうぶな子供（自己管理能力を高め、健康・体力向上について実践する子供）

働き方改革推進事業

中一ギャップ未然防止事業

【重点教育目標（本校で育成を目指す資質・能力）】

「主体的に学ぶ力、協働的に学ぶ力を高め、自己効力感を育みます。」

【経営方針（資質・能力向上を重視）】

① 学習指導要領を根拠に

- 「学習指導要領」「資質・能力」「教育活動」のつながりを太くします。

② 学校教育目標の存在感

- 「目標と指導と評価の一体化」を全教育活動で実践します。

③ 子供を主語に

- 「集団」を大切にしつつ、「個別化」を重視します。

④ 義務教育9年間を見通して

- 中・長期的な軸をもって、教育課程を編成します。

【6つの重点事項】

① 小中一貫教育の充実

- 全教職員の当事者意識の向上
- 中学校登校により子供自らが目標を設定し実践につなげられる学年（学級）経営の充実
- 小中間の教育課程のつながり（特に総合学習）

② 学校力の向上

- 学校経営方針を実現させるための学年（学級）経営や分掌運営
- 教育課程を軸とした働き方改革
- 目標と指導と評価を一体化させた教育活動

③ 道徳教育の充実

- 道徳科を要とした道徳性（道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度）の育成
- 道徳性を発展させるための各教育活動の充実、理論と実践の往還（特に異学年交流）

④ 確かな学力の育成

- 個別最適な学び、協働的な学びの推進
- 各学年の発達段階に応じた要約の重視
- ICTによる縦軸（学年間）と横軸（教科等間）の往還

⑤ 特別支援教育の充実

- 子供を主語にした管理職とコーディネーター、担任、支援員、外部機関との連携
- 支援を要する児童の課題解決を目指す研修（含支援員）と交流及び共同学習

⑥ 健康・体力の向上

- 学級活動による実効性ある生活習慣の構築、自己管理能力の育成
- 体育専科教員と担任協働による個別最適な体力向上